第1学年4組 社会科学習指導案

1 単元名 「人類の始まりと文明」

2 指導観

- 本単元は、中学生における歴史的分野の最初の分野であり、導入部分ともいえる。人類は約 400 万年前にアフリカで誕生し、進化していった。生活の場所を世界各地に広げていき、文明を起こし、温暖な気候を活かして農耕・牧畜などを行い、国家を形成し、時代が過ぎていくとともに人々の生活は変容していった。文明が発展していくなかで、苦しむ人々を救うために宗教が誕生し、人々の生活はよりよいものになっていった。本単元を学習することは、1分=60秒や太陽暦など現在も使われ私たちの生活に大きくかかわっているものが、文明の成長とともにつくられたものであるということに気づき、人類の歴史や人々の生活の変容について、生徒の興味・関心を高めていくうえでも意義深いと考える。
- クラスの生徒39名に対してアンケート調査を行ったところ、「人類の祖先といえば何か」という質問に対して、「猿人」または「猿」と回答した生徒が26名いた。このことから、小学校段階からの既存知識として人類の祖先が「猿人」もしくは「猿」という認識をもっていることがわかる。「文明という言葉を聞いたことがあるか」という問いに対して、聞いたことがあると回答した生徒は21名であった。16名の生徒に関しては、「聞いたことがあるが知っていることはない」と回答している一方で、残り5名は、中国文明、メソポタミア文明、インダス文明、エジプト文明、文字の発明など本章で勉強する内容に関しての知識をもっていた。ピラミッドの写真を提示し、「これは何か」という問いに対して「ピラミッド」と答えた生徒数は25名であった。「どういう目的で作られたのか」という問いに対しては、「王の墓」と答えた生徒が3名ほどいた。本単元で学習することに関しての知識は、約半数の生徒が理解しているが、多くの生徒が深い内容まで理解できていない。
- 本単元の指導においては、文明がどのように発展し、そのなかで人々はどのように生活していたのだろうか 理解し、説明することができることをねらいとしている。そのためにまず、第一次では、生徒の関心をひきつけ、「文明がどのように発展し、そのなかで人々はどのように生活していたのだろうか」という学習課題を設定するために本単元に関する資料を提示し学習課題に関するイメージをもたせる。次に、第二次では、人類の進化、文明の発展、国家の成立、宗教の特徴についての知識を獲得することができるようにするために、それぞれ教科書や資料集を用いて調べる活動を設定する。最後に第三次では、学習課題に対する自分の考えを適切に説明することができるようにするために、第二次で学習した内容を確認し、キーワードを挙げ、本単元に学習した内容のまとめを行う場を設定する。

3 目標

- ○人類の誕生に関心をもち、人類の進化の過程を意欲的に追究しようとしている。【関心・意欲・態度】
- ○世界の古代文明や宗教の起こりについて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。【思考・判断・表現】
- ○世界の古代文明や宗教のおこりについて、資料から必要な情報を読みとり、表や文章でまとめることができる。 【資料活用の技能】
- ○文明が築かれ、人類の生活の向上に与えた影響について理解することができている。【知識・理解】

4 単元指導計画(6時間) 関心・意欲・態度【関】 思考・判断・表現【思】 技能【技】 知識・理解【知】

			[] [] [] [] [] [] [] [] [] []	
次	時	学習活動・内容	指導のねらい・内容・方法	評価基準(観点・方法)
	1	1 本単元に関する資料を見せ、質問	生徒の関心をひきつけ、学習課題	・提示した写真の発問
	1	に答える。	を設定する。	に対して意欲的に答
		・サルの写真		えようとしている。
		・始皇帝、・ピラミッド		(関:様相観察)
_		2 学習課題を設定する。	・学習課題を設定できるようにするために、本単元に関する資料を提示し	・学習課題に対して、
		文明がどのように発展し、その	学習課題に関するイメージをもた	・子首味趣に対して、 仮説をたてることが
		なかで人々はどのように生活し	す自味磁に関するイグ / 2 to C to C	できる。
		ていたのだろうか。	(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(思:学習プリント)
				(心・子目/ / / 下)
	1	3 人類の進化の流れを理解し、農		・人類が気候に合わせ
	(4)	耕・牧畜のはじまりについて調べ	人類の進化、文明の発展、国家の	て、火の使用や衣服
	•	る。	┃ 成立、宗教の特徴についての知識 ┃	などを工夫し、生活
		・猿人→原人→旧人→新人	を獲得することができるように	が向上していったこ
二		・打製石器、磨製石器	する。	とを理解することが
		・農耕、牧畜	・人類の進化についての知識を獲得す	できる。
			るために、人類の進化について教科	(知:学習プリント)
			書や資料集を用いて調べる活動を	
			設定する。	
		4 人類が文明を築くことができる	・人類が文明を築くまで発展できた理	・文明の発展において、
本時		まで発展できた理由を考える。	由を考えることができるように、農	なぜ文字や国家が必
時		, <u> </u>	耕・牧畜を中心に考えをまとめる活	要だったのか考える
$\widehat{2}$		・農耕、牧畜の発展	動を設定する。	ことができる。
/		\downarrow		(思:学習プリント)
$\stackrel{4}{\circ}$		・文字(技術の継承)、国家(労働		
		力の確保)の出現		
		5 東アジアに広がる中国文明につ	・中国文明においての国家の成立の知	・中国の文明の特徴を
		5 東アジアに広がる中国文明について、国家の形成と関連して学習す	・中国文明においての国家の成立の知識を獲得するために、中国王朝の順	・中国の文明の特徴を 表にまとめることが
		5 東アジアに広がる中国文明について、国家の形成と関連して学習する。	・中国文明においての国家の成立の知 識を獲得するために、中国王朝の順 番、中国文明の特徴を教科書、資料	・中国の文明の特徴を 表にまとめることが できる。
		いて、国家の形成と関連して学習す	識を獲得するために、中国王朝の順	表にまとめることが
		いて、国家の形成と関連して学習す る。	識を獲得するために、中国王朝の順 番、中国文明の特徴を教科書、資料	表にまとめることが できる。
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。	表にまとめることが できる。 (技:学習プリント)
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広ま	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得で	表にまとめることが できる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がお
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定す	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した 地図から情報をよみ
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を	表にまとめることができる。(技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した地図から情報をよみとることができる。
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れ	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した 地図から情報をよみ
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れをしつかりとふり返る場を設定す	表にまとめることができる。(技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した地図から情報をよみとることができる。
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れ	表にまとめることができる。(技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した地図から情報をよみとることができる。
	1	いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れをしっかりとふり返る場を設定する。	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した地図から情報をよみとができる。 (技:学習プリント)
	1	いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れをしつかりとふり返る場を設定する。 学習課題に対する自分の考えを	表にまとめることができる。(技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した地図から情報をよみとることができる。
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れをしつかりとふり返る場を設定する。 学習課題に対する自分の考えを適切に説明することができるよ	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した地図から情報をよみとができる。 (技:学習プリント)
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れをしつかりとふり返る場を設定する。 学習課題に対する自分の考えを	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこった場所を示した地図から情報をよみとることができる。 (技:学習プリント) ・人々の生活の向上について、文章でしっ
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流れをしつかりとふり返る場を設定する。 学習課題に対する自分の考えを適切に説明することができるよ	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこれた場所を示した地図から情報をもる。 (技:学習プリント) ・人々の生活の向上についりとまとめること
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教 ・イスラム教 への支えとして宗教 7 本単元に学習した内容のまとめをする。 手を使い、道具を使用した。 温暖な気候を活かし、農耕・牧 畜が成長し、文明が発達した。	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科書、資料集を用いて調べる活動を設定するとともに、宗教が広まった要因を理解するために、文明の発展の流を設定する。 ・学習課題に対する自分の考えを適切に説明することができるようにする。 ・学習課題に対する自分の考えを人類の進化、文明の発展の知識をもとに	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおこから情報を示しいとのでは、学習プリント) ・古代文明がある。 (技:学習プリント) ・人々ので、までであるで、といっとができる。 (思:学習プリント)
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教 ・イスラム教 ・ 本単元に学習した内容のまとめをする。 「手を使い、道具を使用した。温暖な気候を活かし、農耕・牧畜が成長し、文明が発達した。労働力が必要になり、都市や国	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得、できるようにするために、教科定での知識を獲得できるようにするために、京教が広まった要因流が広まっために、宗教が広まの発展の流を設定する。 ・学習課題に対することができるようできるよう。 ・学習課題に対する自分の考えを人類の進化、文明の発展の知識をもとに適切に説明することができるよう	表にまとめることができる。 (技:学習プリント) ・古代文明と宗教がおた (技:学習プリント) ・古代文明所報では、 (技:学習プリント) ・古代のからとでいる。 (技:学習プリント) ・人へいりとる。 (力のでことができる。 (思:学習プリント) ・人のできるのでできる。 (思:学習プリント) ・小集団で意見を共有
Ξ		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教	識を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得で資料集を用いての知識を獲得で資料集を用いての知識を獲得で資料集を出て、の知識を変更のできるに、宗教が広まの発展の知識を設定する。 ・学習課題に対することができるようにする。 ・学習課題に対することができるように対することができるように対けることができるようにするために、人類の進化、文明の	表にまる。 (技:学習プリント) ・古にある。 (技:学習プリント) ・古にの図のでは、までは、 ・古にの図のでは、 ・古にの図のでは、 ・古にの図のでは、 ・方には、 ・方には、 ・人のいりできる。 (大いりのでは、 ・人のいりでは、 ・んのいりでも、 ・んのいりでも、 ・んのしでも、 ・んのしでも、 ・んのしでも、 ・んのし。 ・んのし。 ・んのし。 ・んのし。 ・んのし。 ・んのし。 ・んのし。 ・んのし。 ・んのし。 ・んの。 ・んのし。 ・んの。 ・んの。 ・んの。 ・んの。 ・んの。 ・んの。 ・んの。 ・んの
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教 ・イスラム教 心の支えとして宗教 7 本単元に学習した内容のまとめをする。 手を使い、道具を使用した。温暖な気候を活かし、農耕・牧畜が成長し、文明が発達した。労働力が必要になり、都市や国家が形成された。技術を継承していくため文字などが発明さ	職を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科定理解するとものできるが広まった要とものとふり返る場を設定する。 ・学習課題に対することができるようにする。・学習課題に対することができるように対することができるように対けることができるようにするために、人類の進化、文明の発展、宗教の特徴におけるキーワー	表できます。 (技: 学習 プリント) おおたみ (技: 学習 プリント) おおたみ (技: 文明所報でリリント がしよる: 学習 プリント (大ののとき アリカルのでは できる アリカル (大のいりで: 集 できる アリカル (本ののでは アナル (本のでは アナル (本
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教 ・イスラム教 心の支えとして宗教 7 本単元に学習した内容のまとめをする。 手を使い、道具を使用した。 温暖な気長し、文明が発達した。 労働力が成された。技術を継承していくため文字などが発明された。一方で、貧富の差に人々	識を獲得するために、中国王朝の順料 番、中国文明の特徴を教科書、資 集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得で きるようにするために、教科書定因 料集を用いて調整を設定する を関いての知識を獲得で 料集を用いての知識を獲得で 者とともこれである活動を設定を 理解するために、対明の考えを を理解しつかりとふり返る場を設定する。 学習課題に対することができるよう うにする。 ・学習に対明の発展の知識をもよう の地に、説明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をよう に対明の発展の知識をよう に対して、人類の地に、対明の 発展、宗教の特徴におけるキー ドを挙げ、本単元に学習した内容	表にきる。 (技: 学習プリント) おことができ、学習プリントがおたみ。 (技: 文明所報でリリントので、まる。) ・古ことでする。 ・古ことでする。 ・人へいりで: ・人へいときる。 ・人へいりで: ・生、をので、まる。 ・人のかがで: 生、大きる。 ・人のかがで: 生、大きる。 ・人のかがで: 生、大きる。 ・人のかがで: 生、大きる。 は、大きないと、 は、たらないと、 は、たらないと、 は、たらないと、 は、たらないと、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、
Ξ		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、・殷、秦、 ・殷、秦、 ・殷、秦、 ・ 宗教の特徴についてまとめ、広まった、要因を理解する。 ・ 仏教 ・ キリスラム教 ・ イスラム教 ・ 小の支えとして宗教 7 本単元に学習した内容のまとめをする。 「事を使い、道具を使用した。独議では、文明が発達した。労働力が成長し、関連になり、都市・本国になり、都市・本の文をがられた。方で、資富の差に人をいて、方で、資富の差に人をいた。一方で、資富の差に人をは苦しみ、心の支えとして宗教	職を獲得するために、中国王朝の順番、中国文明の特徴を教科書、資料集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得できるようにするために、教科定理解するとものできるが広まった要とものとふり返る場を設定する。 ・学習課題に対することができるようにする。・学習課題に対することができるように対することができるように対けることができるようにするために、人類の進化、文明の発展、宗教の特徴におけるキーワー	表できます。 (技: 学習 プリント) おおたみ (技: 学習 プリント) おおたみ (技: 文明所報でリリント がしよる: 学習 プリント (大ののとき アリカルのでは できる アリカル (大のいりで: 集 できる アリカル (本ののでは アナル (本のでは アナル (本
		いて、国家の形成と関連して学習する。 ・甲骨文字、 ・殷、秦、漢 6 宗教の特徴についてまとめ、広まった要因を理解する。 ・仏教 ・キリスト教 ・イスラム教 ・イスラム教 心の支えとして宗教 7 本単元に学習した内容のまとめをする。 手を使い、道具を使用した。 温暖な気長し、文明が発達した。 労働力が成された。技術を継承していくため文字などが発明された。一方で、貧富の差に人々	識を獲得するために、中国王朝の順料 番、中国文明の特徴を教科書、資 集を用いて調べる活動を設定する。 ・宗教の特徴についての知識を獲得で きるようにするために、教科書定因 料集を用いて調整を設定する を関いての知識を獲得で 料集を用いての知識を獲得で 者とともこれである活動を設定を 理解するために、対明の考えを を理解しつかりとふり返る場を設定する。 学習課題に対することができるよう うにする。 ・学習に対明の発展の知識をもよう の地に、説明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をよう に対明の発展の知識をもよう に対明の発展の知識をよう に対明の発展の知識をよう に対して、人類の地に、対明の 発展、宗教の特徴におけるキー ドを挙げ、本単元に学習した内容	表にきる。 (技: 学習プリント) おことができ、学習プリントがおたみ。 (技: 文明所報でリリントので、まる。) ・古ことでする。 ・古ことでする。 ・人へいりで: ・人へいときる。 ・人へいりで: ・生、をので、まる。 ・人のかがで: 生、大きる。 ・人のかがで: 生、大きる。 ・人のかがで: 生、大きる。 ・人のかがで: 生、大きる。 は、大きないと、 は、たらないと、 は、たらないと、 は、たらないと、 は、たらないと、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、

- 5 本時 平成30年11月9日(金) 第5校時 1年4組教室 第2次の2時
- 6 本時の主眼

人類が文明を築くことができるまで発展できた理由を説明することができる。

7 振り返り活動を仕組む授業づくりの工夫点

毎時間の授業の終わりに小さな振り返り活動を行う。その際、授業で出てきたキーワードをもとに文書表記をさせることによって、振り返り活動を行う。小さな振り返り活動を毎時間行うことによって、単元の最後に、小さな振り返り活動を振り返ることによって、最後に単元のまとめを行う大きな振り返り活動につなげ単元の定着を図る。

8 準備 学習プリント、パソコン、ホワイトボード (8枚)、教科書、資料集

9 本時の過程 関心・意欲・態度【関】 思考・判断・表現【思】 技能【技】 知識・理解【知】

9	本時の過程 関心・意欲・	態度【関】 思考・判断・表現【思】	技能【技】 知識・理	上 月年 【	、判】
段 階	学習活動・内容	具体的な手だて	評価の観点 (方法)	形態	配時
2	1 前時の学習内容を復習する。・既習事項の確認・猿人→原人→旧人→新人	○前時の学習をふり返るために、復習する場面を設定する。		一	10
かむ	2 本時の学習内容に関連する身近な質問に対して答える。・1時間=60分・1週間=7日・太陽暦	○文明に関しての関心をひきつけるために、本時の学習に関連する身近な質問を行い、資料を提示する。			
/ さ	3 本時のめあてを確認する。 人類が文明を築くことができるまで発展できた理由を説明しよう。	○本時のめあてを設定するために、単元の学習課題を確認する。		一 斉	3
ぐる・深める	4 文明の特徴をまとめる。 ・文明 (エジプト、インダス、メソポタミア) ↓ 川の近くで成長 (農耕・牧畜の発展) ↓ 文字 (技術の継承)・国家 (労働力の確保)の形成	○文明に関する知識を獲得させる ために、教科書・資料集を用い て文明の特徴をまとめる活動を 設定する。○文明の概念的知識をもたせるた めに、文明の共通点をまとめる 活動を設定する。		小集団	27
/ まとめる・振り返る	5 本時の学習をまとめ、ふり返る。 農耕・牧畜が成長していった事 により、食料の安定を図ることが できた。労働力の確保のため、国 家が形成され、技術の継承のため に文字が発明されたことにより 文明が成長したから。	○本時の学習をまとめ、ふりかえるために、語句を指定して、その語句を用いてめあてに対しての答えをまとめる活動を設定する。	○人類が文明を築く ことができるまで 発展できた理由を 説明することがで きる。【思】 (様相観察・学習 プリント)	個	10